

# 大阪府豊中市との交流が始まっています

本年2月に大阪府豊中市と締結した「空港で結ぶ友好都市提携に関する協定」により、今回、国東市として「豊中まつり2012」や「大阪国際空港就航都市サミット」に初参加しました。

## 豊中まつり2012

8月4日(土)・5日(日)には、「豊中まつり2012」に参加し、市の紹介ブースを設け豊中市民に国東市をPRしました。紹介ブースでは「来ちよくれ 国東! 国東は こげなところで」というコンセプトで、まずは豊中市民に「国東」を知ってもらおうと、チラシや観光パンフレットの配布、国東の特産品や国東高校の商品の紹介、地酒の試飲等を行いました。タイムイベントの「しいたけのつかみどり」では、子どもから大人まで多くの豊中市民が行列を作りました。

また、まつり会場内では、沖縄市(沖縄県)、隠岐の島町(島根県)、須賀川市(福島県)、和泊町(鹿児島県)と国東市が参加して「豊中まつり2012懇談会」が行われ、参加自治体同士の意見交換会も実施されました。



## 大阪国際空港就航都市サミット

8月29日(水)には「大阪国際空港就航都市サミット」が豊中市で開催され、大阪国際空港に就航している(運休中の空港



を含む)19空港から24都市が参加しました。国東市の川野幸男副市長をはじめ18都市の首長が参加した全体会議では、災害・復興の拠点としての空港の取り組みや、商業施設や土地地区画事業での空港利活用の取り組み、交流人口の増加を目指す取り組み等の意見発表が行われました。その後、「様々な分野で就航都市間の交流を促進し、地域相互の活性化と発展に向け、協力と連携を強化する(一部抜粋)」としたサミット宣言が採択され閉幕しました。

今後は、大阪府豊中市との協定により、相互交流の実現に向け具体的な事業の展開について協議していく予定です。

## 博多阪急デパートで自慢の商品を販売

8月25日(土)、福岡市の博多阪急デパートで、高校生が自分たちで生産した農産物や加工品を販売する「うまちか甲子園」が開催され、国東高校が手作りのイチゴジャムやオレンジジュースなどを販売しました。これは、高校生に実際の現場で販売を体験してもらおうと企画されたもので、鹿児島など九州6県から9校が参加しました。

当日は、園芸ビジネス科3年生の福岡侑里さんと平畑美稀さんの2人が担当の先生らと福岡入りして、商品の陳列やバーコードの貼り付けなど販売準備を行いました。午前10時に販売が始まると、最初は少し遠慮がちでしたが、次第に大きな声になり自慢の商品を元気よくPRして、午後5時頃には持ち込んだ商品がほぼ完売となりました。



## 幅広い活動をめざして

## 国東高校活躍中!

### アストくにさきと市役所に花のプレゼント

8月31日(金)、園芸ビジネス科の生徒の皆さんが、自分たちで育てた花を市役所とアストくにさきにいただきました。これは、同学科3年生の草花選択生の皆さんが、来年7月に大分市などで行われる「九州北部高校総体」の開会式や各競技場で飾るための草花を、来年の本栽培に向けて試験栽培したものです。

この日は、生徒の皆さんが担当の西田愛先生と羽田野智和先生と一緒に、ニチニチソウとコリウスが植えられ、きれいに手入れをされたプランター各10台を飾ってくれました。



アストくにさき玄関前で、羽田野先生(後列右)と生徒の皆さん